

目次

日本版への序

訳者序

一 序 論

第一部 古代の科学

二 古代のバビロニア・エジプト文明における科学

三 ソクラテス以前のギリシア人の自然哲学

四 アテナイの自然哲学

五 アレクサンドリア時代の科学

六 ローマと古代科学の衰微

第二部 東洋と中世との科学

七 中国の科学と技術

一

五

一七

二八

四〇

五五

七三

八 インドの科学

九 回教世界の科学と技術

一〇 中世ヨーロッパの技術と手工業の伝統

一一 中世の学問的伝統

第三部 第一六・一七世紀の科学の革命

一二 コペルニクスの宇宙体系

一三 ギルバートとベーコン、および実験的方法

一四 ガリレイと力学

一五 デカルト——数学的方法と機械論的哲学

一六 科学の革命と宗教改革

一七 万有引力の理論

一八 第一七世紀の光学

一九 医学、および血液循環学説

二〇 錬金術から医化学へ

一一 近世初期の科学の応用

二七

一二 第一七世紀における科学の学会

二八

第四部 第一八世紀の科学——国々の科学的伝統の発展

二三 第一八世紀における科学の応用

二五

二四 第一八世紀の科学の背景

二六

二五 第一八世紀の天文学とニュートンの体系

二七

二六 フロギストン説と化学革命

二八

二七 第一八世紀の機械論的世界における進歩の観念

二九

訳 註